



2018年7月

居住者の皆様へ

Asahi Monthly Report

【地震発生時の対応について】

地震発生時の対応をまとめました。いざという時の対応に、ご参照下さい。

揺れを感じたら

- ・家具の転倒やガラスの飛散から身を守る為、机の下等の安全な場所に隠れる。

揺れが収まったら

- ・足を保護する為、厚手のスリッパ等を履いて家の中をチェックする。
- ・火を使っている場合は、あわてずに火の始末をする。
- ・部屋の窓や玄関ドアを開けて、出口を確保する。
- ・ラジオやテレビ等で、正確な情報を得る。
- ・閉じ込めの可能性があるので、エレベーターは使用しない。

避難する場合

- ・通電火災を防止する為、ブレーカーを落とす。
- ・ガス漏れを防ぐ為、ガスの元栓を締める。
- ・安否情報、避難先等の貼紙を残し、カギを掛けて避難する。
- ・緊急車両の妨げとなるので、車で移動しない。



日頃の備えとして

- ・居住地域の一時避難場所、広域避難場所を調べる。
- ・家族会議を開き、安否確認の方法や集合場所を確認する。
- ・いざという時にあわてない様、防災訓練に参加する。
- ・助け合いが必要となる為、日頃から近隣住人とコミュニケーションを取る。

朝日管理株式会社